

トマト（夏秋被覆栽培）の病害虫の発生状況（9月中旬）

1 灰色かび病

巡回調査における発生ほ場割合は平年並でした（図1）。発生程度の高いほ場が多くみられ、果実での発生も確認されています。気温の低下に伴い施設を閉めきることが多くなり、湿度が上昇しやすくなるので、換気を行うとともに、発病葉は摘除し、ほ場外で処分してください。

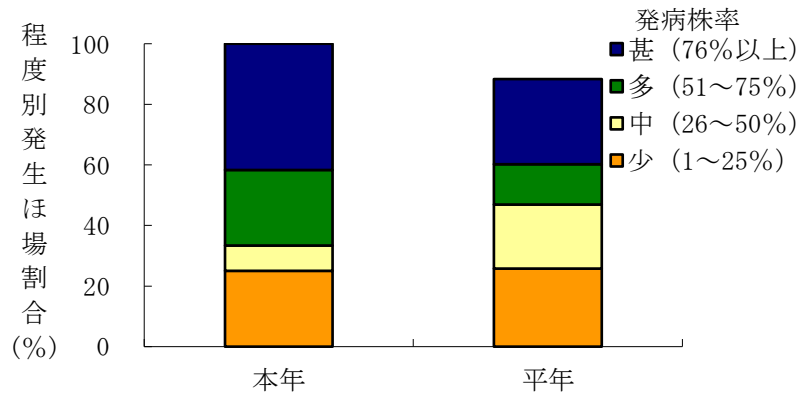


図1 灰色かび病の発生状況

2 葉かび病

巡回調査における発生ほ場割合は平年よりもやや高い状況でした（図2）。多湿条件により発生しやすくなるので、換気を十分に行ってください。抵抗性品種を作付けしているほ場でも発病がみられた場合には、葉かび病かすすかび病かを確認し、適切な薬剤を選択して防除してください。

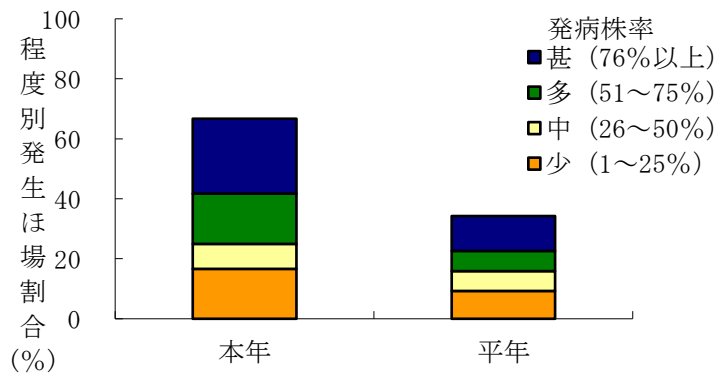


図2 葉かび病の発生状況

3 アブラムシ類

巡回調査における発生ほ場割合平年並でした（図3）。ほ場をよく観察し、発生が多くなった場合には、速やかに防除を実施してください。また、アブラムシ類はウイルス病を媒介するので注意が必要です。

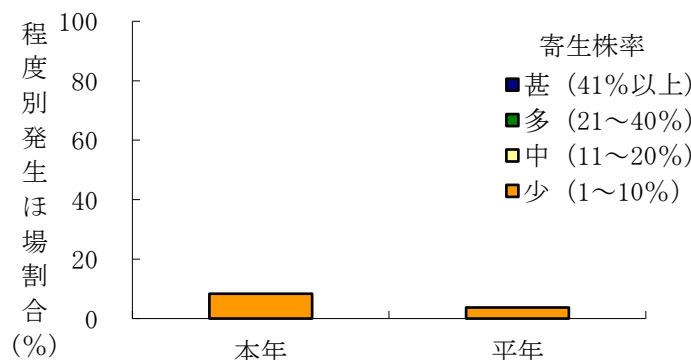


図3 アブラムシ類の発生状況

4 コナジラミ類

巡回調査における発生ほ場割合は平年並でした（図4）。発生程度の高いほ場が多くみられました。県内における主な寄生種は、オンシツコナジラミですが、寄生種がタバココナジラミの場合は、着色異常果の発生やトマト黄化葉巻病（TYLCV）を媒介するので、注意してください（病害虫防除所 HP に掲載している病害虫防除情報「注意喚起 黄化葉巻病（TYLCV）のまん延防止対策」、病害虫ライブラリー野菜花き類「コナジラミ類」をご覧ください）。

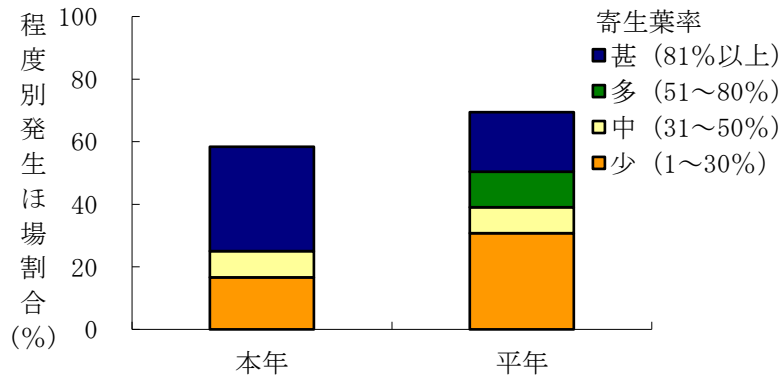


図4 コナジラミ類の発生状況

5 アザミウマ類

巡回調査における発生ほ場割合はやや少ない状況でした（図5）。防虫ネットの設置が定着していますが、ほ場をよく観察し、発生が多い場合は、速やかに防除を実施してください。また、アザミウマ類は、TSWV などのウイルス病を媒介するので注意が必要です。

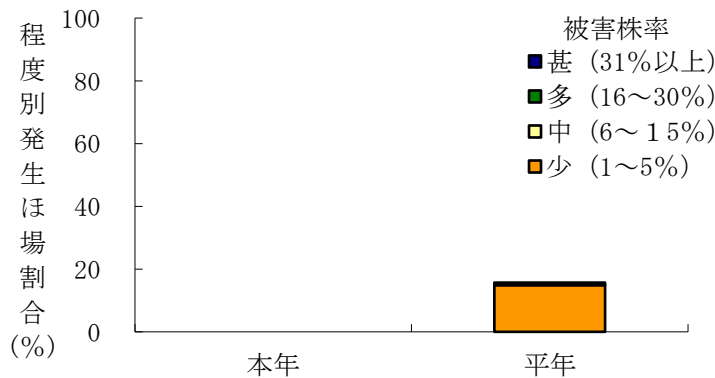


図5 アザミウマ類による被害果実の発生状況

6 ハモグリバエ類

巡回調査ではやや少ない状況でした（図6）。まん延すると防除が困難となるので、発生が見られる場合には防除を実施してください。

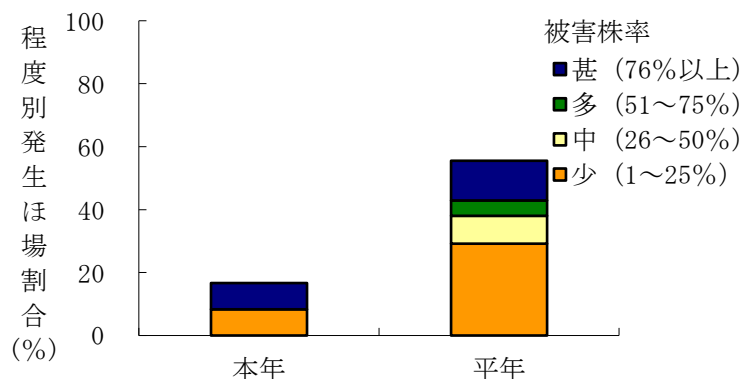


図6 ハモグリバエ類の発生状況

7 オオタバコガ

巡回調査では被害は確認されませんでした（図7）。フェロモントラップ調査では、9月上中旬に6地点中5地点で誘殺数が多くなっています。発生が見られた場合には防除を実施してください。

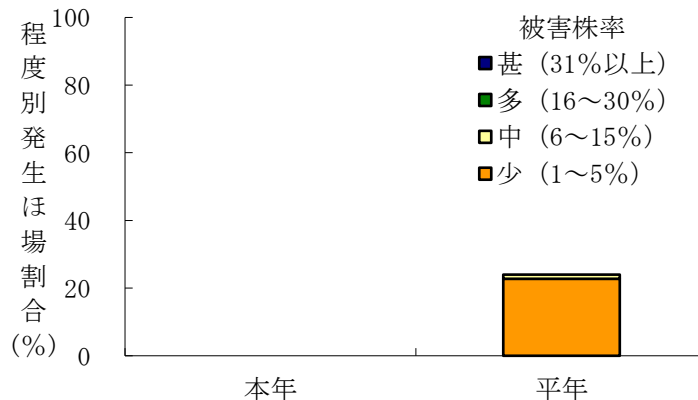


図7 オオタバコガの発生状況

注意が必要な病害虫

■すすかび病

巡回調査における発生ほ場割合は、過去8年間の平均と比較すると同等程度でした（図8）。多湿条件により発生しやすくなるので、換気を行ってください。発生が見られた場合には、適切な薬剤を選択して防除してください。

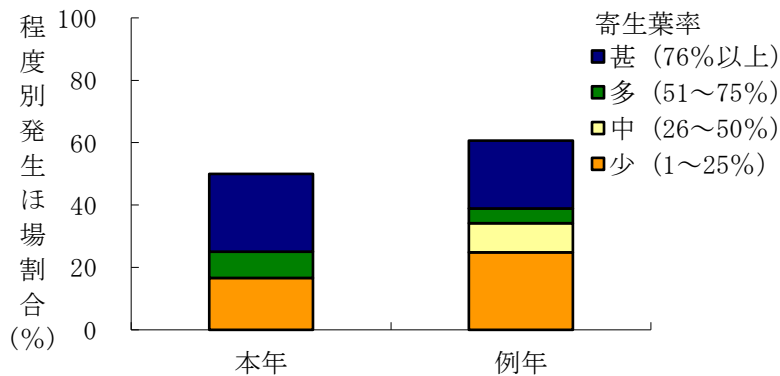


図8 すすかび病の発生状況

■トマトかいよう病

本年もほ場での発生が確認されています。本病は種子や土壌中の残渣に生存している病原細菌が第一次伝染源となり、その後、芽かきや収穫、誘引などの管理作業による二次伝染により被害拡大します。発病が疑われる株は管理作業を後回しにし、作業手袋やハサミ等をこまめに消毒し、被害拡大を防ぐようにしてください。万が一、ほ場で発生した場合は、発病株を速やかに抜き取り、ほ場外に持ち出し適切に処分してください。

本病の発生が見られたほ場では、次年度に持ち越さないよう対策を実施してください。栽培終了後、発生ほ場の植物残渣はできる限りほ場内に残らないよう、ほ場外に持ち出し適切に処分してください。使用したハサミや支柱等の資材を消毒し、発生リスク低減に努めてください。

■タバココナジラミとトマト黄化葉巻病

冬春トマト栽培でも発生が確認されています。本病はウイルス病であり、タバココナジラミの媒介により感染します。汁液伝染、種子伝染、土壌伝染、また、オンシツコナジラミ等による虫媒感染はしません。

本病の発生を認めた場合、タバココナジラミの侵入・脱出防止を心がけ、ほ場内での発生密度が高くなるように発生初期から適切な防除を行ってください。夏秋トマト栽培終了後は、ハウス内を蒸し込み、タバココナジラミを死滅させてから施設内を片づけ、抑制栽培や冬春トマト栽培ほ場へ侵入をさせないようにしてください。抑制栽培や冬春トマト栽培では、タバココナジラミの防除を徹底し、発病株は抜き取り、ビニール袋に詰め密閉するなど、生きた虫が植物体に付いたまま施設外に持ち出さないようにしてください。未発生地域においても、購入苗等により持ち込むおそれがありますので注意してください。

病虫害防除所HPに掲載している病虫害防除情報「注意喚起 黄化葉巻病（TYLCV）のまん延防止対策」、病虫害ライブラリー野菜花き類「コナジラミ類」もご覧ください。



写真1 TYLCVに感染したトマトの症状



写真2 タバココナジラミ蛹

- 情報内容への質問や要望は、福島県病虫害防除所までご連絡ください。

Tel:024-958-1709

Fax:024-958-1727

e-mail:yosatsu@pref.fukushima.lg.jp